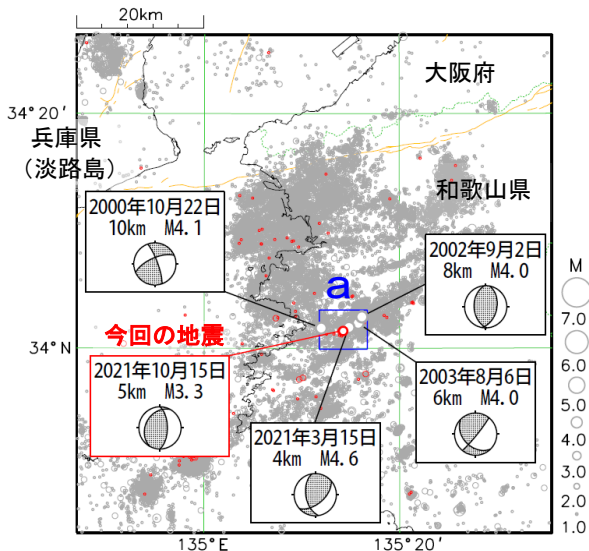


10月15日 和歌山県北部の地震

震央分布図
 (1997年10月1日～2021年10月31日、
 深さ0～20km、 $M \geq 1.0$)
 2021年10月の地震を赤色で表示
 橙色の線は地震調査研究推進本部の
 長期評価による活断層を示す)

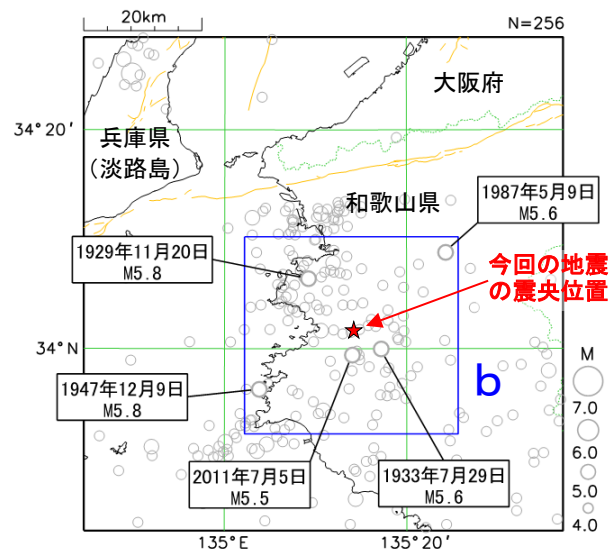


2021年10月15日07時57分に和歌山県北部の深さ5kmでM3.3の地震（最大震度4）が発生した。この地震は地殻内で発生し、発震機構は東西方向に圧力軸を持つ逆断層型である。今回の地震の震源とほぼ同じ場所では5日03時21分にM3.0の地震（最大震度3）が発生しているが、今回の地震後も含め地震活動はあまり活発ではない。

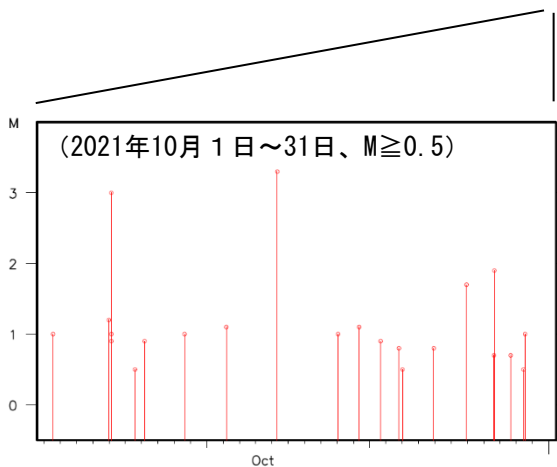
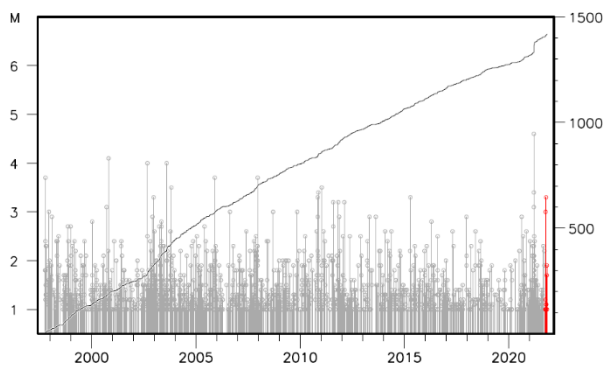
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域a）では、M4.0程度の地震が時々発生しており、2021年3月15日にはM4.6の地震（最大震度5弱）が発生している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、M5.0を超える地震が時々発生しており、最近では2011年7月5日にM5.5の地震（最大震度5強）が発生し、住家一部破損 21 棟などの被害が生じている（総務省消防庁による）。

震央分布図
 (1919年1月1日～2021年10月31日、
 深さ0～40km、 $M \geq 4.0$)
 橙色の線は地震調査研究推進本部の
 長期評価による活断層を示す)



領域a内のM-T図及び回数積算図



領域b内のM-T図

